

しゃぼん玉を作ろう

溝口小2年

1 研究の動機

いろいろな道ぐをつかって、しゃぼん玉を作ることができるだろうか。また、どんなしゃぼん玉ができるのかということがしりたかったからこの研究をしました。

2 実験に用意するもの

- ・おろし金
- ・あみじゃくし
- ・クッキーのかた
- ・わゴム
- ・ストロー
- ・しゃぼん玉えき (水・台どころようせんざい・せんたくのり)

3 しゃぼん玉えきを作る

ようきに、水、台どころようせんざい、せんたくのりを入れてまぜる。なぜ、せんたくのりを入れるのかというと、せんたくのりを入れるとねばりけが出てしゃぼん玉のまくがつよくなり、われにくくなるためです。

4 実験結果



・おろし金

☆いちばんいきがつよくあたったあなからしゃぼん玉がでてきました。



・あみじゃくし

☆たくさんの小さなあぶくのようなしゃぼん玉がかたまってでてきました。



・クッキーのかた

☆ほしがたとかんけいなく丸いかたちのしゃぼん玉ができました。



・ストローのたば
☆たくさんのしゃぼん玉がかたまってできました。



・わゴム
☆ゆびでひろげたわゴムにまくを作ってしゃぼん玉を作りました。

5 感想

しゃぼん玉はストローではなくてもあなのあるものならいろいろなもので作れることがわかりました。また、いきのふき方でしゃぼん玉のでき方や大きさがちがうこともわかりました。

6 おまけ



☆お母さんが作ったしゃぼん玉の中に、わたしがストローを入れ、もう一つしゃぼん玉をつくりました。しゃぼん玉の中にしゃぼん玉ができてすごいと思いました。

7 先生の感想

みんながした経験のあるシャボン玉を「ほかの道具でやってみたらどうなるのか」、実験を楽しみにしながらこの研究を読みました。あみじゃくしやいろんな形になる輪ゴムでもシャボン玉ができるのが驚きでした。身近な出来事から不思議に思ったことを「どうなるかな。」と、実験して調べていることがいいなと思います。